

『ホームラン・ボールを拾って売ったら二回課税されるのか-新しい「税」の教科書-』

浅妻章如／著 中央経済社 (345)

「税」を通して社会のあり方を考える新しい租税法の教科書です。交通事故の加害者が金持ちである場合、損害賠償額を高くすべきか?…どのような解答が得られるでしょうか。

『財政から読みとく日本社会 -君たちの未来のために-』 井手英策／著 岩波書店 (342.1)

なぜ社会保障は高齢者向けの支出が中心なのか、なぜ公共投資が多いのか、教育費の私的負担がなぜ多いのか、税の負担をなぜ重く感じるのか…、財政の7つの特徴をわかりやすく説明しながらこれからの日本社会のありかたを考えます。

『税理士の仕事図鑑-10 人のプロフェッショナルが本音で語る!-』

木村聡子／編 中央経済社 (336.989)

普段の生活ではなかなかかわることのない税理士。あまり知られていない“税理士の実態”について「税理士キャラクター図鑑」を通して多種多様な税理士の仕事を紹介。先輩たちのリアルな声を集めたお仕事ガイド。

『よくわかる税法入門 第13版』

三木義一／編著 有斐閣 (345.12)

難解とされている税法を、学生の目線にたって会話方式で分かりやすく解説。重要なテーマのコラムも取り入れ、主権者として税制の在り方を知るきっかけになる一冊。

『いまこそ税と社会保障の話をしよう!』

井手英策／著 東洋経済新報社 (364)

「貯蓄ゼロでも不安ゼロの社会」の実現、「頼りあえる社会」の実現のためにいくら必要なのか、など財政学者によって語られています。

『トッカン - 特別国税徴収官 - 』

高殿円／著 早川書房 (F1 ㊦)

税金滞納者を取り立てる嫌われ者、徴収官。新米徴収官ぐー子は難問奇問を乗り越えて一人前になっていけるのか?身近でありながらあまり知られていない税金の謎にも迫ります。

『図解でわかる社会保険いちばん最初に読む本 改訂4版』

山田芳子／編著 米澤裕美／著 アニモ出版 (364.3)

医療・介護・年金保険の基礎知識から労災・雇用保険のしくみまで、わかりやすく図解されています。



令和2年11月

企画展示

多摩市立図書館

税を考える 展示リスト

請求記号	タイトル	著者表示	出版者	請求記号	タイトル	著者表示	出版者
345	税金は何のためにあるの	鶴田廣巳／編著 藤永のぶよ／編著	自治体研究社	345.19	税理士・春香の事件簿税務争訟 -フォローアップ!-	奥谷健／著 三木義一／監修	清文社
993	日本の税金 第3版	三木義一／著	岩波書店	345	夏休みの自由研究のテーマにしたい「税」の話	別冊税務弘報編集部／編	中央経済社
345.19	税理士・春香の事件簿 -税務争訟フォローアップ!-	奥谷健／著 三木義一／監修	清文社	320.4	税法読書術	木山泰嗣／著	大蔵財務協会
345.71	クマオーの基礎からわかる消費税 -軽減税率・インボイス対応版 改訂増補-	熊王征秀／著	ほるぷ教育開発研究所	342.1	幸福の増税論 -財政はだれのために-	井手英策／著	岩波書店
Y33	13歳からの税	三木義一／監修	かもがわ出版	31	政治のしくみを知るための日本の府省しごと事典2	森田朗／監修 こどもくらぶ／編	こどもくらぶ編集部
349.5	一番やさしい地方交付税の本	稲沢克祐／著	学陽書房	349	新しい地方財政論 新版	中井英雄／著 齊藤愼／著 堀場勇夫／著 戸谷裕之／著	有斐閣
345.1	新型コロナウイルス対応の税制特例法 -すぐわかる申請・申告手続-	中島孝一／著	ぎょうせい	Y336.989	税理士になるには 改訂版	西山恭博／著	ペリかん社
Y33	税金の大事典	神野直彦／監修	くもん出版	33	税ってなに? シリーズ2	三木義一／監修	かもがわ出版
345.2	私たちはなぜ税金を納めるのか -租税の経済思想史-	諸富徹／著	新潮社	33	どうなる?これからのお金図鑑	荻原博子／監修	文溪堂
33	どうなってるの?税金の使われ方 1～3	『税金の使い方』 編集委員会／編著	汐文社	33	知ろう!学ぼう!税金の働き[2]	日本税理士会連合会／監修	金の星社
345.53	わかりやすい相続税贈与税 令和2年版	小池 正明／著	税務研究会出版局	33	くらす、はたらく、経済のはなし 4	山田 博文／文 赤池 佳江子／絵	大月書店
345.53	税務署・税理士は教えてくれない「相続税」超基本	大村大次郎／著	KADOKAWA	33	池上彰のこれだけは知っておきたい!消費税のしくみ1	稲葉茂勝／文 池上彰／監修	ポプラ社